

3 1 富士高第 7 7 号
平成 3 1 年 4 月 1 日
東京都立富士高等学校
統括校長 野村公郎 決定



平成 3 1 年度 東京都立富士高等学校 学校経営計画

1 目指す学校

(1) 教育目標

- 「知性を高め、教養を深める」
- 「品性を養い、感性を磨く」
- 「自ら判断し挑戦する精神を高める」

(2) 育成する生徒像

【自主自律】【文武両道】の精神の下、次代を担う生徒一人一人の能力を最大限に伸ばさせ、豊かな人間性を培い、日本や世界の問題解決に積極的に取り組み、他者と協調、協働して、よりよい未来を構築する生徒を育成する。

(3) 目指す学校

- ・中高一貫教育校としての使命を全うする学校経営
- ・富士の教育活動に積極的に取り組む中で、富士生としての意識を高め、他を思いやり、切磋琢磨する生徒
- ・プロ集団として授業力等の能力を向上し続け、協働する教職員

2 中期目標と方策

情報技術の革新的な進化が社会の在り方に変革をもたらし、それに対応するため学習指導要領の改訂や高大接続改革等により学びの質的転換が図られようとしている。また、成人年齢の引き下げにより、生徒は成人としての社会的自立が求められることとなる。

そこで、都立高校改革推進計画新実施計画（第二次）により、平成 3 1 年度から令和 3 年度までの計画が示されたことを踏まえ、令和 3 年度までの目標等を以下に示す。

(1) 目標

- ア 理数アカデミー校としての教育内容を発展させ、SSHを目指し、理数教育を推進する。
- イ 令和 3 年度入学生から、高校段階での生徒募集を停止し、中学校段階での生徒募集の規模が拡大されるため、6 年間一貫通貫した教育課程を編成する。
- ウ 生徒一人一人の能力を最大限に伸ばさせるため、知徳体のバランスの取れた教育活動を展開する。

(2) 方策

- ・「理数アカデミー校」「英語教育推進校」としての指定校の教育活動を発展させた特色ある教育活動である富士メソッドの策定
- ・カリキュラムデザインの策定による一貫通貫した教育課程の開発
- ・学校設定教科である「探究未来学」を中核とした探究的な学習の充実
- ・道徳教育を中核とした心を育てる教育の充実
- ・「スポーツ特別強化指定校」「文化部推進校」としての特別活動を発展させた心と身体を鍛える教育活動の充実

3 今年度の取組目標と方策

(1) 教育活動の目標と方策

ア 学習指導

① 目標

「理数アカデミー校」「英語教育推進校」を発展させた富士教育のグランドデザインの策定と質の高い授業への変革

② 方策

- ・主体的、対話的で深い学びの実践
- ・自学自習の学習習慣の確立
- ・習熟度別・少人数授業の効果的な取り組み及び、補習、補講の充実
- ・リベラルアーツ教育の趣旨を生かすカリキュラムデザインの策定
- ・STREAMS教育の発展、SSH事業認定への取組、カリキュラムマネジメントの実施とシラバスの策定及び教科指導の研究の推進

イ 生活指導

① 目標

成人としての社会的自立を果たせる生徒の育成

② 方策

- ・授業規律、生活規律の確立
- ・学校訪問者に笑顔で挨拶の励行
- ・思いやりの心や奉仕の精神を育成し、協働してより高きを目指す意欲の喚起
- ・道徳教育の推進
- ・家庭、地域、関係機関と連携した生徒の育成

ウ 進路指導

① 目標

生徒の進路希望の実現

② 方策

- ・より高い進路希望への意志を貫き挑戦する生徒の育成と支援体制の構築
- ・キャリアデザイン構想と国立大学、海外大学等受検支援体制の強化
- ・進路、教科、学年、部活動顧問等間におけるデータ共有と能力伸長、学力向上に向けた励ます指導の励行
- ・高校3年間で自己実現に向けた、データ分析による生徒一人一人に寄り添った進路指導の充実
- ・模試答案分析、大学入試研究、指導内容や指導方法の改善による授業力の向上
- ・自習室や進路指導室の有効活用

エ 特別活動

① 目標

「スポーツ特別強化指定校」「文化部推進校」としての責務を果たし、文武両道の精神を生かした学校行事や委員会活動、部活動等への主体的な取組で自己実現の態度の養成

② 方策

- ・体育祭、文化祭、合唱祭等の成功体験により、感動を与える
- ・生徒会活動、委員会活動の活性化
- ・部活動への参加奨励と充実感により、協調、協働の重要性に気付かせる
- ・積極的、主体的な取組みにより、豊かな人間性を育む

オ 健康づくり

① 目標

心身ともに健康で、自己の挑戦を支える体力増進

② 方策

- ・学校保健計画に基づく、保健指導の推進
- ・生徒の運動習慣の確立と自己管理能力の向上
- ・スクールカウンセラー等や家庭と連携した心の健康づくりと相談体制の強化
- ・インクルーシブ教育の理解とケース会議等における情報共有
- ・生命尊重、人権尊重の指導強化といじめ・体罰等の撲滅

カ 募集・広報活動

① 目標

富士の特色を明確にし、富士第一志望とする志ある生徒の拡大

② 方策

- ・ホームページの活性化

- ・学校説明会等での魅力発信の検討
- ・小学校や小学生とその保護者への広報活動の一層の充実

キ 学校経営・組織体制

- ① 目標
 - チーム富士としての教職員の経営組織体制の強化
- ② 方策
 - ・会議の在り方を検討し、内容の充実を図る
 - ・情報共有と教員の当事者意識の醸成
 - ・教師が一丸となった生徒支援体制の強化と人材育成
 - ・教育課程、予算執行、施設整備、人的適正配置を一体とした経営の適正化
 - ・ライフワークバランスを徹底した働き方改革の推進

(2) 重点目標と方策

ア 学習指導

- ① 目標
 - 6年間、一気通貫した教育課程及びSSH事業認定を目指した教育内容の検討
- ② 方策
 - ・STREAMS教育改革PT及びSSH事業認定準備PTの設置
 - ・授業研究の活性化
 - ・シラバスの策定
 - ・学力保障のための支援体制づくり

【数値目標等】

 - ・授業に対する生徒の肯定的割合80%以上
 - ・相互授業参観参加 100%

イ 生活指導

- ① 目標
 - 自主自律の精神の下、生活規律のある生徒の育成
- ② 方策
 - ・挨拶し、声を掛け合える環境づくり
 - ・時間を大切にする行動選択の励行
 - ・朝学習の推進
 - ・ボランティア活動への積極的参加

【数値目標等】

 - ・挨拶運動の実施 年1回

- ・朝学習遅刻ゼロ

ウ 進路指導

① 目標

より高い進路希望への挑戦を支援する体制づくり

② 方策

- ・根拠となるデータ分析による生徒の意欲喚起
- ・将来を見据えた、高い進路目標設定への支援

【数値目標等】

- ・大学入試センター試験 フル型受検率70%以上
- ・大学入試センター試験 得点率80%以上を各教科等受人員の50%

エ 特別活動

① 目標

文武両道の精神で、何事にも挑戦する生徒の育成

② 方策

- ・生徒会活動や委員会活動のより一層の活性化
- ・学校行事への積極的参加
- ・部活動等と学習習慣を両立するメリハリのある生活習慣

【数値目標等】

- ・学校行事等への生徒の肯定的評価 80%以上
- ・部活動（文化・運動）の関東大会以上への出場を5以上とする
- ・理数に関するオリンピック等への大会に参加する

オ 健康づくり

③ 目標

心身の健康と体力増進

④ 方策

- ・安全教育に関する外部機関を活用した講習等の実施
- ・いじめ防止に関する生徒への指導や体罰防止研修の実施

【数値目標等】

- ・救命救急法の講習や交通安全教室の実施
- ・いじめ防止や体罰防止研修実施 2回以上

カ 募集・広報活動

③ 目標

富士の魅力発信の活性化

④ 方策

- ・ホームページを魅力あるものとし、アクセス数の増加を目指す
- ・広報活動のため、地域等での学校紹介、説明会等への積極的参加
- ・小学生対象の説明会等の活性化

【数値目標等】

- ・受検応募倍率 推薦に基づく選抜2.0倍以上、第一次募集1.6倍以上

キ 学校経営・組織体制

③ 目標

分掌の横の連携強化と会議の効率化による働き方改革の実施

④ 方策

- ・情報共有の方法の開発
- ・会議内容や構成メンバーの見直し